

## 国内の人材市場動向数値（建設業界編） 建設業界の転職支援と人材育成のヒューマンタッチ 1月まとめ

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、人材紹介事業を行うヒューマンタッチ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高本和幸、以下「ヒューマンタッチ」）が運営するヒューマンタッチ総研は、最新の人材市場に関する公的データをまとめた『ヒューマンタッチ総研～Monthly Report 2021年1月』を発表しました。建設業に特化した人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データもまとめています。

### 今月のトピックス

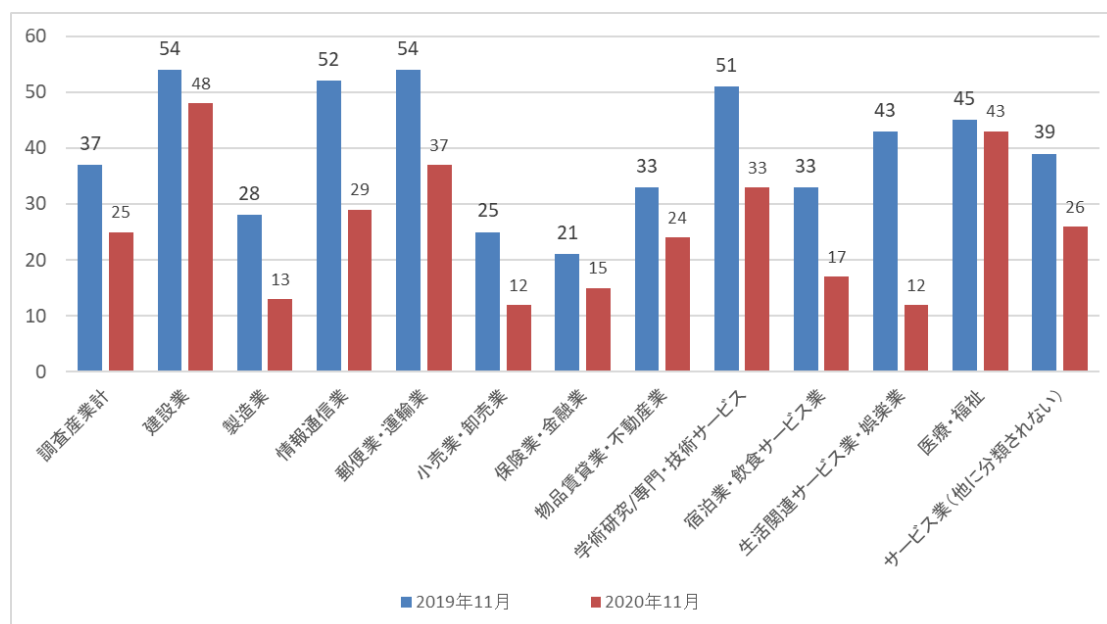
今回は、四半期ごとに労働力の過不足状況を調査している厚生労働省の「労働経済動向調査」から、労働者の過不足状況判断DI（注1）の最新の動向を分析します。

注1「労働者過不足判断DI（Diffusion Index）」：不足と回答した事業所の割合から、過剰と回答した事業所の割合を差し引いた値で、値が大きいほど人材不足感が高いことを表している。

### ■ 正社員等労働者の不足感が最も高いのは建設業

2020年11月調査における産業別の正社員等の過不足判断DIをみると、建設業が48ポイントの不足超過となり、最も人材の不足感が高くなっています（図表①）。前年同月の54ポイントより6ポイント低下していますが、依然として建設業は最も人材不足感が高い業種だと言えます。

【図表① 産業別の正社員等労働者の過不足状況判断DI】

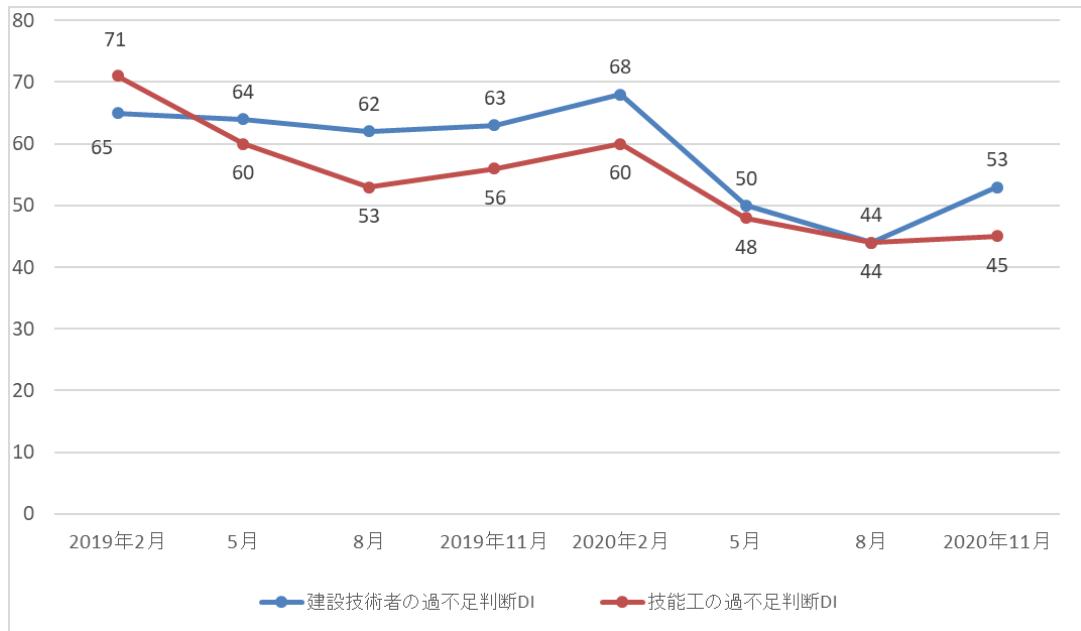


出典：厚生労働省「労働経済動向調査」より作成

## ■建設技術者、技能工の不足感は徐々に弱まる

次に、建設技術者と技能工について労働者過不足判断 DI の推移をみると、建設技術者は 2020 年 2 月の 68 ポイントから 5 月には 50 ポイント、8 月には 44 ポイントへと低下傾向が続いています（図表②）。技能工についても同様に、2020 年 2 月の 60 ポイントから 5 月には 48 ポイント、8 月には 44 ポイントへと低下傾向になっています。2020 年 11 月については両職種ともにやや過不足判断 DI は上昇していますが、前年同月と比べると建設技術者は 10 ポイント、技能工は 11 ポイント低下しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて建設技術者、技能工ともに人材不足感は弱まってきていることが分かります。

【図表② 建設技術者と技能工の過不足状況】



出典：厚生労働省「労働経済動向調査」より作成

## 建設業界の最新雇用関連データ（2020年12月25日総務省・厚生労働省公表）

### (1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は 505 万人（前年同月比 98.4%）、雇用者数は 415 万人（同 98.8%）で、ともに減少した。

#### <建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
建設業就業者数(万人)	513	488	459	503	512	491	486	473	474	497	504	500	505
前年同月比	102.2%	101.2%	97.0%	101.4%	100.6%	97.6%	97.4%	93.8%	95.8%	97.8%	100.4%	101.2%	98.4%
建設業雇用者数(万人)	420	403	380	411	415	401	401	388	389	399	407	408	415
前年同月比	102.9%	103.1%	97.7%	102.8%	100.7%	96.2%	97.8%	94.4%	95.3%	95.7%	98.8%	100.2%	98.8%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所（ハローワーク）における新規求人数は 63,813 人（同 96.4%）と 2 カ月連続で減少した。

#### <建設業の新規求人数の推移（新規学卒者とパートを除く）>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
新規求人数(人)	66,211	67,089	65,149	64,012	68,055	63,707	61,954	76,647	69,111	62,101	77,682	75,888	63,813
前年同月比	94.9%	104.6%	88.1%	88.3%	94.3%	84.9%	90.0%	103.2%	90.8%	94.4%	107.1%	98.4%	96.4%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

## (2)建設技術職の雇用動向

◆建設技術者数は37万人（同102.8%）となり、前年同月比でみると6カ月連続で増加した。

### <建設技術者数の推移>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
建設技術者数(万人)	36	38	35	42	41	38	30	34	35	35	38	33	37
前年同月比	109.1%	108.6%	94.6%	123.5%	110.8%	100.0%	88.2%	103.0%	102.9%	106.1%	105.6%	106.5%	102.8%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者（常用・除くパート）の有効求人倍率は、前年同月よりも1.29ポイント低い6.04倍となった。前年同月を下回ったのは、10カ月連続。

◆有効求人数は前年同月比95.8%となり11カ月連続で前年同月を下回り、新規求人数も同94.5%と低下しており少傾向が続くと思われる。一方、有効求職者数は同116.3%となり6カ月連続で増加している。

### <建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
新規求人数(人)	18,984	19,685	17,758	17,719	18,204	16,703	16,808	19,890	18,776	17,843	20,081	20,276	17,934
有効求人数(人)	59,981	58,834	55,627	54,561	53,080	51,942	50,788	52,734	54,881	55,673	55,929	57,438	57,471
新規求職者数(人)	1,821	1,686	2,261	1,946	2,298	3,063	2,025	2,244	2,300	1,879	2,023	2,138	1,770
有効求職者数(人)	8,177	7,841	8,111	8,199	8,691	9,453	9,364	9,482	9,510	9,635	9,809	9,799	9,510
新規求人倍率	10.43	11.68	7.85	9.11	7.92	5.45	8.30	8.86	8.16	9.50	9.93	9.48	10.13
有効求人倍率	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78	5.70	5.86	6.04
就職件数	742	662	549	638	851	720	615	758	687	639	743	776	705
充足率	3.9%	3.4%	3.1%	3.6%	4.7%	4.3%	3.7%	3.8%	3.7%	3.6%	3.7%	3.8%	3.9%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

### <建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
新規求人数	96.8%	108.7%	90.2%	89.6%	95.7%	83.0%	87.9%	96.6%	90.4%	94.0%	101.4%	93.7%	94.5%
有効求人数	101.2%	101.4%	98.2%	95.2%	91.6%	89.5%	88.1%	89.7%	91.5%	94.6%	95.3%	96.0%	95.8%
新規求職者数	89.1%	100.7%	98.1%	88.0%	98.7%	92.7%	88.4%	112.0%	102.0%	97.7%	104.6%	98.3%	97.2%
有効求職者数	93.6%	95.3%	97.6%	97.0%	97.6%	96.3%	96.2%	102.1%	107.1%	111.5%	115.1%	115.1%	116.3%
新規求人倍率	0.83	0.87	-0.69	0.17	-0.25	-0.65	-0.05	-1.42	-1.05	-0.37	-0.32	-0.46	-0.29
有効求人倍率	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03	-1.19	-1.16	-1.29
就職件数	91.7%	95.4%	81.2%	84.6%	90.8%	80.1%	68.7%	88.8%	86.1%	86.2%	96.0%	96.8%	95.0%
充足率	-0.2%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%	-1.0%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%	0.1%	0.0%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

## (3)建設技能工の雇用動向

◆ハローワークにおける建設・採掘の職業（常用・除くパート）の有効求人倍率は、前年同月比0.49ポイント低下して5.68倍となり、9カ月連続で前年同月を下回った。

◆有効求人数は前年同月比103.7%となり3カ月連続で前年同月を上回った。新規求人数も同100.5%と前年を上回っている。

### <建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
新規求人数(人)	34,622	34,487	33,611	33,768	35,927	34,694	34,171	40,305	37,340	33,659	41,368	41,112	34,800
有効求人数(人)	110,955	107,479	101,723	100,759	101,986	102,809	102,759	107,577	110,004	109,216	110,974	114,603	115,020
新規求職者数(人)	4,222	4,029	5,401	4,595	5,382	6,047	4,655	5,365	4,935	4,190	4,473	4,791	4,123
有効求職者数(人)	17,981	17,410	18,261	18,442	19,522	20,086	19,914	20,448	20,482	20,403	20,657	20,873	20,236
新規求人倍率	8.20	8.56	6.22	7.35	6.68	5.74	7.34	7.51	7.57	8.03	9.25	8.58	8.44
有効求人倍率	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.35	5.37	5.49	5.68
就職件数	2,373	2,197	1,932	2,112	2,596	2,482	2,247	2,765	2,623	2,325	2,429	2,658	2,408
充足率	6.9%	6.4%	5.7%	6.3%	7.2%	7.2%	6.6%	6.9%	7.0%	6.9%	5.9%	6.5%	6.9%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

## <建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
新規求人数	96.3%	105.0%	87.2%	88.7%	95.8%	88.9%	95.3%	105.6%	94.5%	98.6%	109.0%	102.9%	100.5%
有効求人数	100.4%	101.5%	96.1%	92.9%	90.6%	90.9%	93.0%	96.7%	98.3%	99.4%	100.7%	103.4%	103.7%
新規求職者数	90.7%	97.2%	91.6%	87.5%	93.0%	93.4%	86.8%	108.6%	97.3%	94.3%	95.9%	101.4%	97.7%
有効求職者数	92.5%	94.7%	94.8%	92.9%	93.2%	92.6%	93.9%	99.9%	102.4%	106.5%	109.0%	111.5%	112.5%
新規求人倍率	0.48	0.64	-0.32	0.10	0.20	-0.29	0.65	-0.22	-0.22	0.35	1.11	0.12	0.24
有効求人倍率	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.38	-0.44	-0.43	-0.49
就職件数	86.9%	98.5%	90.6%	88.3%	91.3%	84.2%	78.0%	102.6%	91.3%	100.6%	94.2%	102.6%	101.5%
充足率	-0.7%	-0.4%	0.2%	0.0%	-0.4%	-0.4%	-1.5%	-0.2%	-0.2%	0.1%	-0.9%	0.0%	0.1%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

【本レポートの全文はこちらから】

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report (2021年1月)

<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/report/202101.php>

ヒューマンタッチ株式会社は、クライアントをはじめとした各種企業によりよい人材獲得につながる資料提供を目的に、公的なデータを集計してまとめた当レポートを、毎月発表しています。

### ■ヒューマンタッチ総研とは

「ヒューマンタッチ総研」は、ヒューマンタッチ株式会社が運営する、建設業界に関する各種データを基に将来の姿を予測する研究所です。

「ヒューマンタッチ総研」は、建設業界の人材動向を中心に市場動向、未来予測などの調査・分析を行い、独自調査レポートや定期的なマンスリーレポート、そして建設 ICT の最新ソリューションを紹介する各種セミナーの企画・運営など、建設業界に関わる様々な情報発信をしています。

建設業界の人材不足を改善するために、ICT 導入による「生産性向上」や魅力ある業界への転換としての「働き方改革」を推奨し、建設業界に関わる各種データや業界を超えた様々な情報の調査・分析から、建設業界の明るい未来につながる発信をしています。

●ヒューマンタッチ総研 WEB サイト：<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/>

### ■ヒューマングループについて

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、教育を中心とする各事業を通じて、労働力不足、高齢化社会、待機児童問題など、時代とともに変化するさまざまな社会課題の解決に取り組み、独自のビジネスモデルを展開してきました。

人と社会に向き合い続けてきたヒューマングループは、いま世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）にも積極的に取り組んでいきます。SDGs への貢献を通じて、「為世為人」の実現を加速させ、より良い社会づくりに貢献していきます。

●ヒューマンホールディングス WEB サイト：<https://www.athuman.com/>



## 会社概要

### ヒューマンタッチ株式会社

- 代表者：代表取締役 高本 和幸
- 所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F
- 資本金：1 億円
- コーポレートサイト URL：<https://human-touch.jp/>
- ヒューマンタッチ総研サイト URL：<https://kensetsutenshokunavi.jp/souken/>

<このレポートに関するお問い合わせ>

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当

TEL：03-6872-1027 E-mail：htsouken@athuman.com

<ヒューマングループに関するお問い合わせ>

ヒューマングループ 広報担当 原、安永

E-mail：kouhou@athuman.com